



～3年生の顔が変わった!!～

去る17日(火)にHR役員認証式が行われました。13日(金)に行われた対面式・部紹介に出張のため参加できなかったの、全校生徒が一堂に会した場面は今年度初めてでした。

いつものように体育館左側面に腰掛けてみると、3年生の姿を見て本当にびっくりしました。「顔が変わっている!」と感じたのです。2年生の頃の顔と全然違う、なんとも言えない大人びた“自信に満ちた顔”になっているのです。思わず教頭に「3年生顔変わったよね」と言うと、石垣教頭が「3年生の顔になりました」と答えました。



人間の成長は不思議なもので、置かれた立場、環境によって変わっていくものですが、こんなにも変わるものかと驚いています。昨年度はじめて校長として赴任したときに、先生方から「今度の3年生大丈夫かな?」という声がありましたが、日が経つにつれて「3年生になるとさすがに違うね!」という声が変わっていたのを覚えています。その時はその言葉の意味があまりよく分からなかったのですが、今回ほんとうに実感として感じる事が出来ました。

浦添高校の3年生という自覚がそうさせたのでしょうか。特に1年生が入学してきて、最上級という立場からこれから浦添高校を牽引していくという気持ちの変化の表れであると思います。これから新入生歓迎球技大会、筋肉祭、キラ星祭等の行事での団活動、部活動ではいよいよ高校総体で高校生活最後の大会となる緊張感、同時並行で自らの進路を決定していかなければならない覚悟などがそうさせるのだろう。

とにもかくにも、本当に頼もしい限りです。 校長

～あってはならない事～

先日、本校生徒の自転車と自動車の事故が起きました。幸い大事には至らなかったけれど、由々しき問題だと思っています。

昨年11月、私たちは本校生徒の尊い命を交通事故により失いました。このことは私たち浦添高校の全職員及び全生徒ともども、深く心に留めなければなりません。



交通事故はほんの少しの隙間を狙ってやってきます。そのことを深く認識するのです。認識することにより、普段の生活が変わります。「自転車に乗るときに注意すべきこと」「オートバイに乗るときに注意すること」「自動車を運転するとき心掛けること」「歩行者として心掛けること」一つひとつが当たり前に分かっていることです。職員のみなさん、生徒のみなさん、そして私も含めて、交通社会に生きている私たち出来ることを日頃から心掛けていきましょう。2度と同じ悲しみを繰り返してはなりません。 校長

*** 校長雑感 ***

1年生はまだまだ学校に慣れないだろう。環境の変化たるやたいへんだらう。浦高は1197名の生徒がいて、その数の多さにびっくりしているのではないかな?でも大丈夫。これから楽しい行事が目白押しだ。新入生歓迎球技大会は最高に楽しい。しかも遠足もあるし、学級がまとまり、先輩方とも交流が出来て学校生活がほんとうに楽しくなるよ。お楽しみに!!

～～～ 時の言葉 ～～～

夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし
計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし
故に、夢なき者に成功なし



吉田松陰
(幕末の思想家)

志を持ちそれを叶えるために実行していくことの重要性を説いた吉田松陰らしい言葉です。
生徒のみなさんはどんな夢を持っているのだろうか。その夢を叶えるためにどのような努力をしているのだろうか。
夢実現のために頑張っている人は魅力的で輝いて見えます。

～ NEXT STAGE ! ～

自学自習ノートを配布時に希望進路を聞いている。はっきり答える生徒もいれば、まだ明確に答えきれない生徒もいる。

目標が定まっている生徒の話を知ると、聞いてる方もなんだかウキウキしてくる。看護師、グランドスタッフ、音楽の教師、ウエディングプランナー、青年協力隊として活躍したい・・・etc

仲吉教頭は就任のあいさつの中で「君たちはダイヤモンドの原石だ」と言っていた。まさにその通りだと思う。君たちの将来は無限大に広がっている。一人ひとりの「なりたい自分」実現のために、私も一生懸命がんばります。

校長